

2009年9月15日
株式会社日立製作所

**Windows®OS 以外にも対応可能な
「システム組み込み用指静脈認証装置*1」を提供開始**
USB インターフェースを介して、様々なシステムに容易に接続可能



「システム組み込み用指静脈認証装置」

株式会社日立製作所(執行役会長兼執行役社長:川村 隆/以下、日立)は、このたび、セキュリティの強化と利便性の向上を実現する「指静脈認証装置」のラインアップに、Windows®OS 以外にも対応可能な「システム組み込み用指静脈認証装置」を追加し、9月25日から提供を開始します。本製品は、装置単体で指静脈の撮影から認証までを実行できる卓上型の指静脈認証装置であり、USB インターフェースを介して様々なシステムに組み込んで利用することが可能です。本製品は主に、Linux®など Windows®OS 以外に対応した製品(Linux®PC、シンクライアント、POS 端末、複合機など)を開発・製造する機器メーカーや、これらの機器をシステムインテグレーションするSIベンダーなどへ提供します。

従来の指静脈認証装置*2では、装置で撮影した指静脈画像を、Windows®XP、Windows Vista®、Windows Server®などのパソコンやサーバーに送信し、そこで指静脈情報のデータ化や登録・認証処理を行う方式を用いています。

今回提供を開始する製品は、認証装置で指静脈画像を撮影するだけでなく、装置内で指静脈情報のデータ化、登録・認証処理を実施します。これによりパソコンやサーバーなどの上位側システム装置の処理を軽減するとともに、システム装置に Windows®OS 以外の OS を用いて指静脈認証の動作環境を構築することも容易になります*3。また、USB インターフェースを介して、パソコンや複合機など様々なシステム装置に接続が可能です。

本製品では、認証装置と上位側システム装置との間は制御コマンドと指静脈データのみがやり取りされるので、通信容量が小さいという特長があります。このため上位側システムを、シンクライアントなどを利用したシステムで構築することも可能です。また、既存の Windows®OS 用指静脈認証装置(PC-KCA100)や機器組み込み用指静脈認証ユニット(PCT-KCA5010)とデータの互換性があり、指静脈データを一元管理して運用することもできます。

日立は、今後、国内外のIT機器ベンダーやSIベンダーとの協業を進め、「指静脈認証装置・ユニット」を拡販し、今まで以上にさまざまな用途での指静脈認証技術の適用と、その普及に努めていきます。

なお本製品は、2009年9月16日から18日に東京ビッグサイトで開催される「第11回自動認識総合展」の日立グループブースで展示します。

- *1 日立ソフトウェアエンジニアリング株式会社との共同開発製品です。
- *2 指静脈認証装置(PC-KCA100)を指しています。
- *3 本製品を使用するために、上位システム装置で、認証装置との通信を行う制御用ソフトウェアが必要です。

■ 価格および提供開始時期

製品名	価格	提供開始時期
システム組込み用指静脈認証装置	個別見積	2009年9月25日

■ 本製品を含む指静脈認証装置の販売目標

40万台(2009年度から2011年度末までの累計台数)

■ 日立的指静脈認証技術について (<http://www.hitachi.co.jp/veinid/>)

指静脈認証技術は、日立が10年以上研究・開発してきた生体認証技術で、体内にある指の静脈パターンを用いて個人を認証するものです。指静脈は体内にある情報であり、なりすましや偽造が極めて困難です。指に近赤外線を透過させて、静脈画像を撮影する透過光方式を採用しており、形状が複雑な細かい静脈まで取得が可能で、直接センサー部に触れることなく高い認証精度を持ちます。また、湿気、乾燥など肌表面の状態の影響を受けにくいという特長があります。さらに、装置もコンパクトで、ATMの本人認証、PCログインや入退室管理の他にも自動車使用時の本人確認など様々な分野への応用が期待されています。

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社日立製作所 都市開発システムグループ

ソリューション事業統括本部 セキュリティソリューション本部 システム事業開発部 [担当:上原]

〒101-8010 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDXビル 20階





電話：03-4564-9560 (ダイヤルイン)

E-Mail：info-yubi@ml.itg.hitachi.co.jp

以上

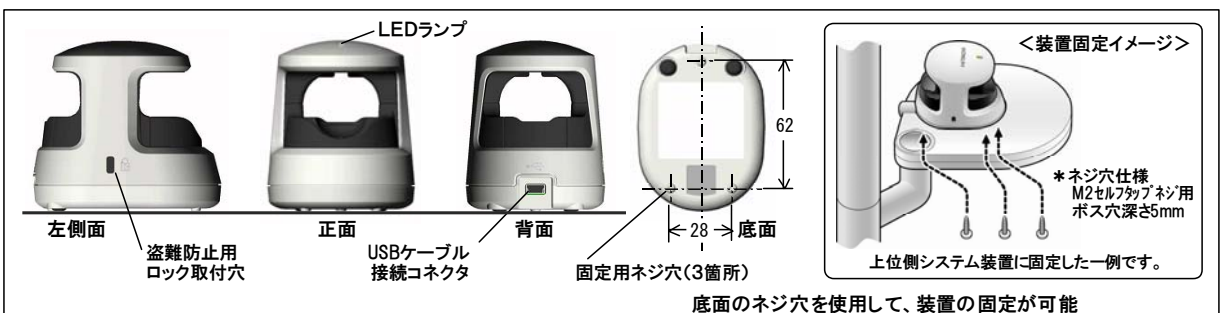
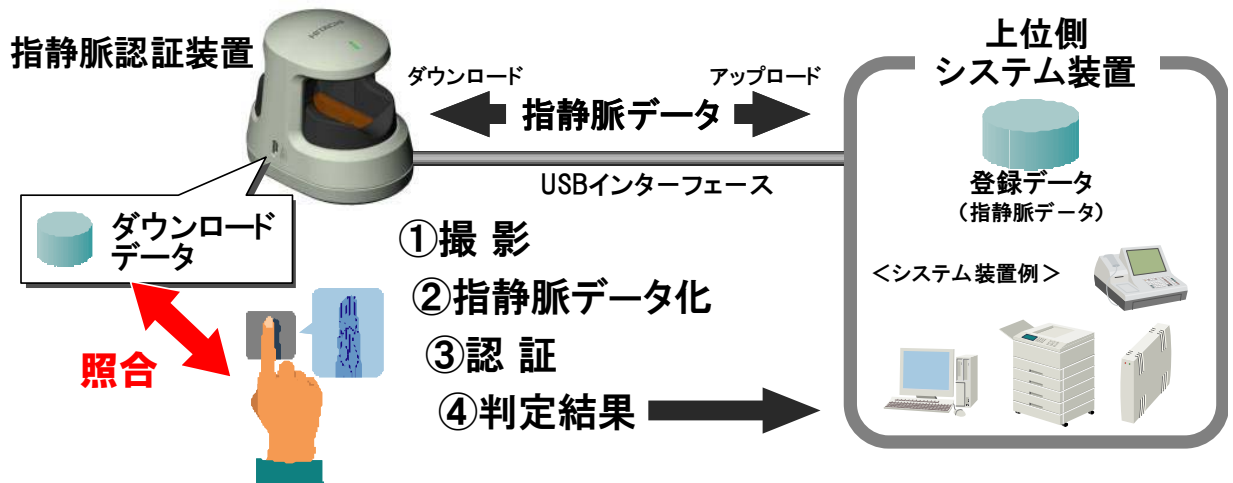
添付資料

■ 製品区分と適用例

	Windows® OS	Windows® OS以外 (Linux® 搭載機器、OSを搭載していない機器等)
卓上型 (ホスト側の筐体変更必要無し)	<p>■ 指静脈認証装置</p> <p>PC-KCA100 (撮影機能+USB接続)</p> <p>PCログイン 業務アプリ連携</p> 	<p>■ システム組み込み用指静脈認証装置</p> <p>PCT-KCUA011(自己認証機能+USB接続)</p> <p>Windows® OS以外のPC POS端末 複合機 シンクライアント</p>  <p>NEW</p>
機器組み込み型 (ホスト側の筐体変更必要有り)	<p>専用端末 集合ロッカー</p>	<p>■ 機器組み込み用指静脈認証ユニット</p> <p>PCT-KCA5010/KCB5000 (自己認証機能+シリアル接続)</p> <p>入退出・鍵管理・集合ロッカー</p>  <p>■ 機器組み込み用小型指静脈認証ユニット</p> <p>PCT-KCC5001 (自己認証機能+シリアル接続)</p> <p>金庫・保管庫</p> 

注) 上記形名は代表例です。また、自己認証機能は、認証装置内で、撮影、指静脈データ化、登録や認証処理をする機能です。

■ システム組み込み用指静脈認証装置の認証処理方法および形状



■ システム組み込み用指静脈認証装置の仕様

項目	仕様	備考
形名	PCT-KCUA011	
利用形態	ネットワークシステム用(スタンドアロン用含む)	
外形寸法	W 59 × D 82 × H 74 mm	ケーブルは含まない
質量	約 103g	
使用電源・消費電流	DC 5.0V 500mA 以下 (USB バスパワード方式)	
通信インターフェース	USB2.0/1.1 *1	
表示・ブザー機能	・インジケータLED 搭載(緑、赤、橙(緑+赤)3色) ・ブザー搭載 ・シリアルコマンドで制御可能	
メモリー	SDRAM(揮発性メモリー)【2,000 指】	
指静脈データ管理場所	コントローラー、サーバー等の上位側システム装置内	
登録データ数	・ユニット内に最大で 2,000 指*2 ・コントローラー、サーバー等の上位側システム装置では 2,000 指の登録指数制限無し	
PC-KCA100 とのデータ互換	互換性有り(個別対応)	
認証方法	1:1 ~ 1:100*3	
認証精度*4	本人拒否率(FRR)0.01%	
	他人受入れ率(FAR)0.0001%	
	登録未対応率(FTER) : 0.03%未満	
抗菌塗装	指を置く台座部分を抗菌塗装(指先・手前)*5	

*1 USB ハブを使用する場合は、セルフパワーハブが必要です。

*2 1 グループに最大 100 指、複数グループ登録により最大 2,000 指登録可能。

*3 複数のグループにまたがる認証が可能です。

*4 1:1 認証での測定値。バイオメトリックスの精度評価に関する国際基準規格 ISO/IEC19795-1 に基づく測定値。

*5 JIS Z 2801:2000 規格(抗菌加工製品—抗菌性試験方法・抗菌効果)による試験方法で抗菌効果を確認。

■ 他社所有商標に関する表示

- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ Linux は、Linus Torvalds の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
